

(2017年12月末時点)

Correlation

分散投資によって、「値動き」を抑えるという分散投資効果を期待するには、できるだけ値動きの異なる資産同士を組み合わせることが重要です。表にまとめた各資産同士の相関係数は1に近づくほど相関が高い(同じ方向に動くことが多い)ことを示し、-1に近づくほど逆相関の関係にある(反対方向に動くことが多い)ことを示します。

相関	日本株式	先進国株式	新興国株式	日本REIT	世界REIT	ドル建て新興国 国債(ヘッジ)	世界国債	日本国債	世界国債 (ヘッジ)	金
日本株式										
先進国株式	0.81									
新興国株式	0.73	0.87								
日本REIT	0.56	0.51	0.47							
世界REIT	0.65	0.82	0.73	0.57						
ドル建て新興国 国債(ヘッジ)	0.33	0.41	0.55	0.40	0.55					
世界国債	0.54	0.71	0.59	0.34	0.58	0.31				
日本国債	-0.38	-0.28	-0.26	0.07	-0.09	0.11	0.00			
世界国債 (ヘッジ)	-0.31	-0.34	-0.28	-0.01	-0.08	0.34	0.05	0.63		
金	0.18	0.25	0.39	0.19	0.22	0.34	0.33	-0.02	0.01	

期間: 2003年3月~2017年12月

月次リターンの相関、全て円ベース、日本株式: MSCI日本株価指数、先進国株式: MSCI世界株価指数、新興国株式: MSCI新興国株価指数、日本REIT: 東証REIT指数、世界REIT: S&PグローバルREIT指数、ドル建て新興国国債(ヘッジ): JPモルガンEMBIグローバル・ディバーシファイド指数、世界国債: シティ世界国債指数、日本国債: シティ日本国債指数、世界国債(ヘッジ): シティ世界国債指数(ヘッジ)、金: 金スポットレート

出所: ブルームバーグのデータを使用し、ピクテ投信投資顧問作成

0.6より大きい

0~0.6

0より小さい



●当資料はピクテ投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、特定の商品の勧誘や売買の推奨等を目的としたものではなく、また特定の銘柄および市場の推奨やその価格動向を示唆するものでもありません。●運用による損益は、すべて投資者の皆さまに帰属します。●当資料に記載された過去の実績は、将来の成果等を示唆あるいは保証するものではありません。●当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性、使用目的への適合性を保証するものではありません。●当資料中に示された情報等は、作成日現在のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。●投資信託は預金等ではなく元本および利回りの保証はありません。●投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の対象ではありません。●登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。●当資料に掲載されているいかなる情報も、法務、会計、税務、経営、投資その他に係る助言を構成するものではありません。